平成23年9月30日

株式会社JALUX
日本空港ビルデング株式会社

「日本エアポートデリカ株式会社」設立について

～JALUX、日本空港ビルの初の合弁事業～

株式会社 JALUX（代表取締役社長 横尾 昭信 以下、「JALUX」）と日本空港ビルデング株式会社（代表取締役社長 鷹城 勲 以下、「日本空港ビル」）は、平成 23 年 8 月 3 日付「合弁会社設立に関する基本合意に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、平成 23 年 9 月 30 日、羽田空港における食料品製造事業（日配惣菜類）への参入を目的に「日本エアポートデリカ株式会社」を設立いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．　合弁会社の概要

（1）会社名　日本エアポートデリカ株式会社（Japan Airport Delica Inc.）
（2）所在地　東京都大田区羽田空港1－8－2
（3）代表者　永井 英和（前 JALUX HONG KONG Co.,Ltd. 社長）
（4）資本金　100百万円
（5）株主構成　JALUX ５１％　日本空港ビル４９％
（6）主な事業内容　羽田空港における食料品製造事業（日配惣菜類）ならびに食料品・食材・雑貨等に関する倉庫・物流事業
（7）事業開始日　平成24年4月1日（予定）

2．新会社設立の目的

JALUXと日本空港ビルは、羽田空港を中心に空港店舗事業や不動産事業を営むなど多くの共通する事業領域があります。羽田空港において、JALUXの運営する「BLUE SKY」や日本空港ビルが運営する「空弁工房」など、両社は空港店舗でお土産販売やレストランの運営をはじめとする様々な商品・サービスを提供しています。両社は保有するノウハウ・ナレッジを相互に共有・活用し、また事業の効率化・合理化を図り協業することにより、両社の成長と発展に資するものとし、本年８月３日に業務提携をいたしました。

今回の「日本エアポートデリカ株式会社」の設立については、業務提携の一環として、人気の「空弁」や惣菜類等を共同生産し、食料品製造業を展開するという初の合弁会社となるものです。今後、顧客ニーズに合致した新商品の開発や共同仕入等生産性を高めることにより協業効果を発揮できる事業であると考えています。

日本エアポートデリカ株式会社は、「羽田空港をより魅力的な空間とすること」というコンセプトのもと、空港向けの食料品製造にとどまらず外販マーケットの拡充など幅広く事業を展開してまいります。

以 上

（お問い合わせ先） 株式会社 JALUX　経営企画部　広報IRチーム （鈴木）
（TEL. 03－6367－8822）
日本空港ビルデング株式会社　経営企画本部　広報・IR室（細谷）
（TEL. 03－5757－8030）